

オール愛媛で減らそう食品ロス!

愛媛県内の食品ロス量は年間約5・1万t!

県民一人あたり毎日みかん1個を捨てている計算に!

安かったから買ったけど、食べきれずに捨てちゃった、なんて経験はありませんか? 食べられるのに、捨てられている:これが「食品ロス」。日本では食べ残したり、調理する前に傷ませたり、消費・賞味期限が切れたりして、年間約472万tもの食品ロスが発生しています(政府の令和4年度推計値)。国民一人あたりの食品ロスによる経済損失は年間3万2,125円に上るとの計算も!

愛媛県の食品ロス量は約5・1万tと推計されています(令和2年度)。なんと、県民一人あたり毎日みかん1個を捨てている計算に! また、食品

ロスは、家庭から出るものと事業者から出るものに分けられますが、家庭から出る食品ロスは60%を占めています。

そこで愛媛県では「令和7年度までに食品ロス量10%削減(約4・6万tまで削減)」を目標に掲げ、さまざまな取り組みを推進しています。食品ロスは他人事ではなく、県民一人ひとりにとって身近な問題。しかも、決して難しくなく、ちょっとした心がけと工夫で減らせます。その極意「トリセツ」を伝授しますので、オール愛媛で食品ロスを減らしましょう!



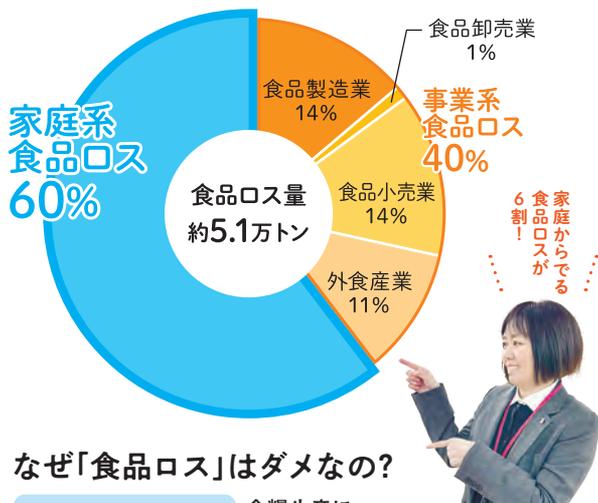
割引商品を購入してキッチングッズを当てよう!
「えひめの食べきり推進店」で「食品ロス削減ミッション(第2弾)」に挑戦

愛媛県では、1月10日(金)~2月16日(日)まで、「えひめの食べきり推進店」で「食品ロス削減ミッション(第2弾)」を実施します。推進店では、家庭での食べきりにつながるように少量パックでの販売・消費・賞味期限が近づいている商品の割引販売など、さまざまな工夫を行っています。

「食品ロス削減ミッション(第2弾)」への参加方法は簡単。推進店で割引商品を3点以上購入し、スマートフォン等から応募するだけ。抽選で、キッチングッズが当たります。いつものお買い物で、食品ロス削減に貢献しませんか?

愛媛県ではこれだけの食品ロスが発生している!

愛媛県の年間の食品ロス量約5.1万tは、**県民一人あたり毎日みかん1個を捨てている**ことに!
※温州みかん1個=約100g



なぜ「食品ロス」はダメなの?

- 資源の無駄遣い 食糧生産に多量のエネルギーが消費される
- 地球温暖化を早める 廃棄の際の運搬や焼却で余分なCO₂が発生する
- 深刻な食糧不足 世界人口の増加に伴い、栄養不足で苦しむ人が増加する

オール愛媛で減らそう食品ロス! 今日から「トリセツ」を実践!!

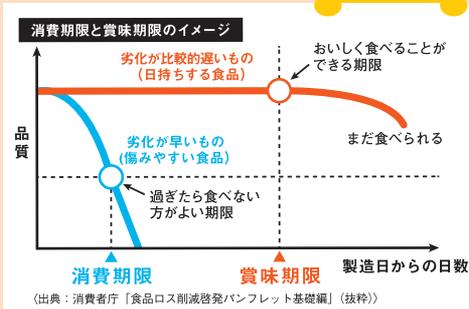
家庭から出る食品ロス削減のポイントは「トリセツ」

ト 取り組もう! 計画的なお買い物

- 1 買い物に行く前に、家にある食品をチェックしよう
- 2 必要なときに、必要な量だけ購入しよう
- 3 すぐ食べるものは、期限の近いものから購入しよう

リ 理解しよう! 消費期限と賞味期限

- 消費期限…「安全に食べられる」期限
 - 賞味期限…色やにおい、味に異常がなければ「おいしく食べられる」期限
- ※表示方法に従って保存した場合



セ 整理して、冷蔵庫をスッキリ!

- 1 冷蔵庫や保管庫を整理整頓して見える化しよう
- 2 先買ったものや傷みやすいものから優先的に使おう
- 3 食材を適切に保存しよう

ツ 作りすぎず、食べ残しを0(ゼロ)に!

- 1 家族の食べられる量を把握しよう
- 2 家族そろって食べるようにしましょう
- 3 残ってしまった料理をリメイクして楽しもう

もっと詳しく「トリセツ」を知りたいなら▼



推進店で割引商品を買うことは食品ロス削減につながる! 「食品ロス削減ミッション(第2弾)」参加方法

スマートフォンから参加しよう!
抽選でトースターやホットプレートなど37名さまにキッチングッズが当たります。

- 1 キャンペーン期間中に対象の「えひめの食べきり推進店」で割引商品を3点以上購入
- 2 購入レシートをスマートフォンで撮影
- 3 専用フォームに写真を添付してアンケートに答えて送信

◎1月10日(金)~2月16日(日)23:59まで ※応募はお一人さま1回限り



TOPICS.1

「フードドライブ」を活用しよう

「フードドライブ」とは、家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンク活動団体等を通して、食支援を必要としている人に寄付する活動です。県内ではスーパーやコンビニなど174店舗(R6.12.10現在)でフードドライブコーナーを常設しています。食べきれない食品はフードドライブコーナーを活用しましょう。



フードドライブ常設コーナー設置店舗はコチラ!



TOPICS.2

新年会は「3010運動」を実践しよう!

話に夢中で、せつかくの料理が残らないように宴会の乾杯後30分、お開き前10分は自席で料理を味わう「3010運動」を実践しましょう。適正量を注文したり、食べきれない料理は仲間でシェアしたりするなど、ちょっとした意識で食品ロスがゼロの楽しい宴会に!

